

地域を元気に! いま、ふるさとが蘇る

映画

「五日市物語」公開へ

よみがえ

市制15周年記念事業として製作していた映画「五日市物語」が10月に一般公開されることになりました。一般公開に先立ち、あきる野映画祭で試写会を行います。長い歴史の中で優れた文化が開いた東京のふるさと五日市。豊かな自然に育まれた私たちのまちで先人たちがどのような暮らしを歩いていたのか、皆さんも思いを馳せてみませんか。ふるさとの先人が刻んだ歩みを受け継ぎ、未来へと伝える私たちの今を描きながら、我がまちの素晴らしさを全国に発信します。



五日市物語

市制15周年記念事業



東京のふるさと

「五日市物語」

古くから市のまちとして発展した五日市は、渋谷がまだ村だった頃、すでに町として栄えていました。江戸の昔からエネルギーや材木の供給基地として人々の暮らしを支え、様々な人の交流が盛んでした。そして、地域を象徴する五日市憲法草案に代表されるように、新しい息吹を感じさせる豊かな文化圏が形成されました。

この作品では、今に引き継がれるあきる野の歴史や文化、豊かな自然を再認識していただけるように、地域の発展を支えた人々や今を生きる人々の暮らしを、情緒豊かに描いています。友情出演をしてくださった俳優の皆さんの巧みな演技はもちろんのこと、ボランティアで参加いただいた多くの市民の皆さんの活躍ぶりも注目です。

市では、地域に暮らす私たちが郷土に誇りを持ち、魅力を感じて生き生きとした生活を送れるように、「東京のふるさと」五日市を広く全国に発信して、地域の活性化につなげていきます。

映画祭で完成披露

試写会開催

10月下旬の劇場上映に先立ち、あきる野映画祭(市

主催・運営は実行委員会)の初日のオープニング作品として、市内在住の方を対象に完成披露試写会を行います。

会場の客席数に限りがあるため、はがきによる申し込みとさせていただきますので、ご理解をお願いします。

想いはひとつ がんばろう! 日本

あきる野映画祭やあきる野夏まつりをはじめとする各種イベントの準備が進められています。私たちの活力で被災地の復興を支えるために、地域のまつりなどのイベントも積極的に実施しましょう。

世帯と人口

平成23年 6月1日現在

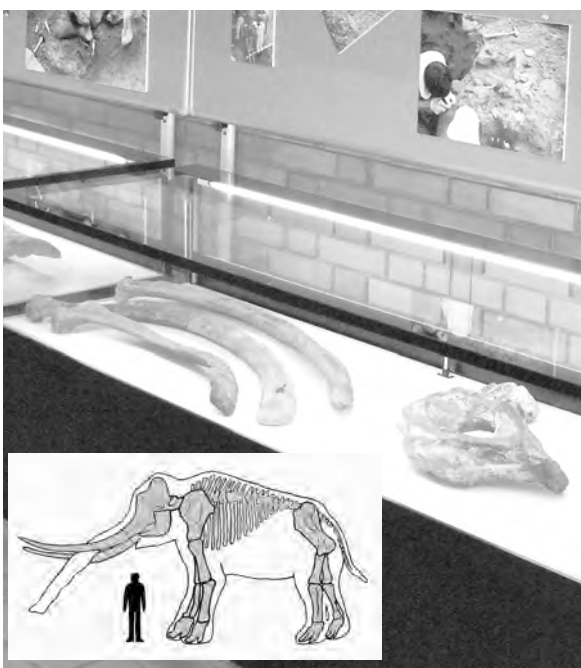
世帯	33,348世帯
人口	81,767人(前月比 10人減)
男	40,928人
女	40,839人

五日市は化石の宝庫

太古の昔、五日市にマンモスよりも大きなゾウが歩いていました

今からおよそ300万年前に生息していたミエゾウ(学名ステゴドン・ミエソウ)の化石複製の展示公開が五日市地域交流センターで始まりました。

ミエゾウが生息していた当時、五日市のすぐ東には広大な海が広がり、西の山からは土砂が盛んに流れ込んで厚い砂礫層を形成していました。ミエゾウの化石



はこの砂礫層の間に挟まれた状態で発見されました。五日市では、この他にも1500万年ほど前に生息していたカバに似た大型ほ乳動物パレオパラドキシアをはじめ、クモヒトデ、サング、ウニ、カイなど、様々な種類、時代の化石が数多く発見されており、まさに化石の宝庫というべき特色のある地域です。

展示場所 五日市地域交流センター1階ロビー

公開時間 午前8時30分

午後9時30分(年末年始の休館日を除く)

無料でご覧いただけます。

問合せ 生涯学習推進課

文化財係